

ヘルプマーク・ヘルプカードを知っていますか？

ヘルプマークとは

障害や疾患などにより、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方が、かばんなどにつけていざという時に周囲の人に手助けをお願いしやすくなるためのマークです。

ヘルプカードとは

必要とする支援の内容などを記載することができる携帯用のカードです。災害時や日常生活の中で困ったことがあったときに提示したりすることで、周囲の人に手助けをお願いしやすくなるためのカードです。

ヘルプマークを身につけた方を見かけたら

●バス・モノレールの中で、席をお譲りください。

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。また、外見からは分からないため、優先席に座していると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。

●バス停や駅、商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします。

交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。

●災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

視覚障害者や聴覚障害者等の状況把握が難しい方、肢体不自由者等の自力での迅速な避難が困難な方がいます。

ヘルプカードを見かけたら

ちょっとしたあなたの気遣い(手助け)が障害のある方の安心になります。

○ヘルプカードには、手助けしてほしいことが書かれていますので、あなたのできる範囲での手助けをお願いします。

○本人が何らかの事情でうまく支援の内容が伝えられない場合は、カードの裏面を見て、カードに記載されている内容や方法で支援するようにしてください。

ヘルプマーク・ヘルプカードの配布について

配布場所 福祉課

申請方法 ヘルプマークは窓口での申請が必要です。(1人1個)
ヘルプカードは申請不要。(数量制限なし)
※カードが多数必要なときは、沖縄県 生活福祉部 障害福祉課(☎866-2190)へお問い合わせください。



お問い合わせ:福祉課 ☎966-1207